

佳作
(高校部門)

宮城県宮城野高等学校 3年

井上 いのうえ なず菜 な

考えすぎだよ、

周りが見えすぎるのも良くないね。

母

「考えすぎだよ、周りが見えすぎるのも良くないね。」と母は私に言った。たしかに私は深く考えすぎて苦しむ事が多々ある。しかし、見えすぎるこの目を恨んだ事は一度もない。もしこの目が悪かったら、私の眼前に広がる景色はただの風景画になってしまう。私情を沢山持ち込んだこの目で見えるからこそ、心打つ感覚を味わえる。苦悩がそこに行き着くためのアイテムならば、絶対逃げずに受けてやる、と強く思った。

母は私を心配し、今より楽に生きる方法を示してくれたのだと思う。しかし、母の言葉を受け、私は自分の生き方を受け入れる覚悟ができた。この言葉を常に頭に置いて、まだ知らぬ苦しみにも立ち向かい、人生を冒険し続けたい。